

2019年1月25日
日本郵便株式会社

配送ロボットの物流分野への活用実現に向けた実証実験の実施
 ～2019年1月31日（木）、福島県南相馬市及び双葉郡浪江町において～

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）は、配送ロボット^{（※注）}の物流分野への活用実現に向けた実証実験を福島県南相馬市及び双葉郡浪江町で実施します。

日本郵便では、2017年12月21日に福島県南相馬市スポーツセンターで実証実験を行い、「拠点間輸送やラストワンマイルにおける配送ロボットによる無人配送の実現可能性」を検証しました。今回、ふたば自動車学校及び福島県南相馬市のご協力により、自動車学校及び災害公営住宅において、より実際に近い環境での実証実験を行うこととなりました。この実験により、無人での荷物等の輸配送実現に向けた取り組みを進めていきます。

なお、この実験は福島県の地域復興実用化開発等促進事業費補助金を活用した事業として行います。
（※注）自律で陸上を通行する配送用ロボット

■概要

- ・日 時：2019年1月31日（木）午前9時～12時
- ・場 所：福島県南相馬市内の災害公営住宅及び福島県双葉郡浪江町のふたば自動車学校
- ・実験概要：実際の配送環境や道路環境に近い、災害公営住宅及び自動車学校での配送ロボットによる実験を行うことで、ラストワンマイル配送における配送ロボットの可能性を検証し、無人配送の実現を推進
- ・主 催：日本郵便
- ・実施協力：下表のとおり

協力団体名	概要
株式会社東北日立	実証実験の取りまとめ及び社会実装に向けた検討を実施。
株式会社 Drone Future Aviation	「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM 2017」の採択企業。 配送ロボット「YAPE」の提供及び自律走行を実施。
株式会社 ZMP	配送ロボット「CarriRo® Deli」の提供及び自律走行を実施。
ふたば自動車学校	東日本大震災により休校しており、再開に向け尽力している。 地域復興の一助として実験場所を提供。
福島県 南相馬市 浪江町	「福島イノベーション・コースト構想」に基づき、新技術による地域復興を行っている。 実験場所の提供、地域との調整を実施。

以 上